

小中高 新学習指導要領改訂ポイント冊子

小学校での地図活用の重要性

～【社会科】小学校・中学校・高校のつながりを通して～

監修：広島大学准教授 永田忠道

【社会科】小中高のつながり～小中を軸に～	p.2
小中高の新学習指導要領に関するスケジュール	p.4
なぜ 小学校での地図活用が重要なのですか？	p.5
【社会科】小学校学習指導要領 新旧対照表	p.6
帝国書院の地図活用サポート体制	p.8

【社会科】小中高のつながり～小中を軸に～

小学校第3学年から高校までの全ての児童生徒が一貫して、地理・歴史・公民に関する内容を必ず学習するカリキュラム体制が復活することとなる。

小学校社会科 中学校で学ぶ内容との関連を考慮して、「**地理的環境と人々の生活**」,**「歴史と人々の生活**」,**「現代社会の仕組みや働きと人々の生活**」に区分された。

中学校社会科 「地理」「歴史」「公民」の各分野制は変わらず。ただし、下表に示す**高校の新科目への接続を見据えた改訂**が施されている。

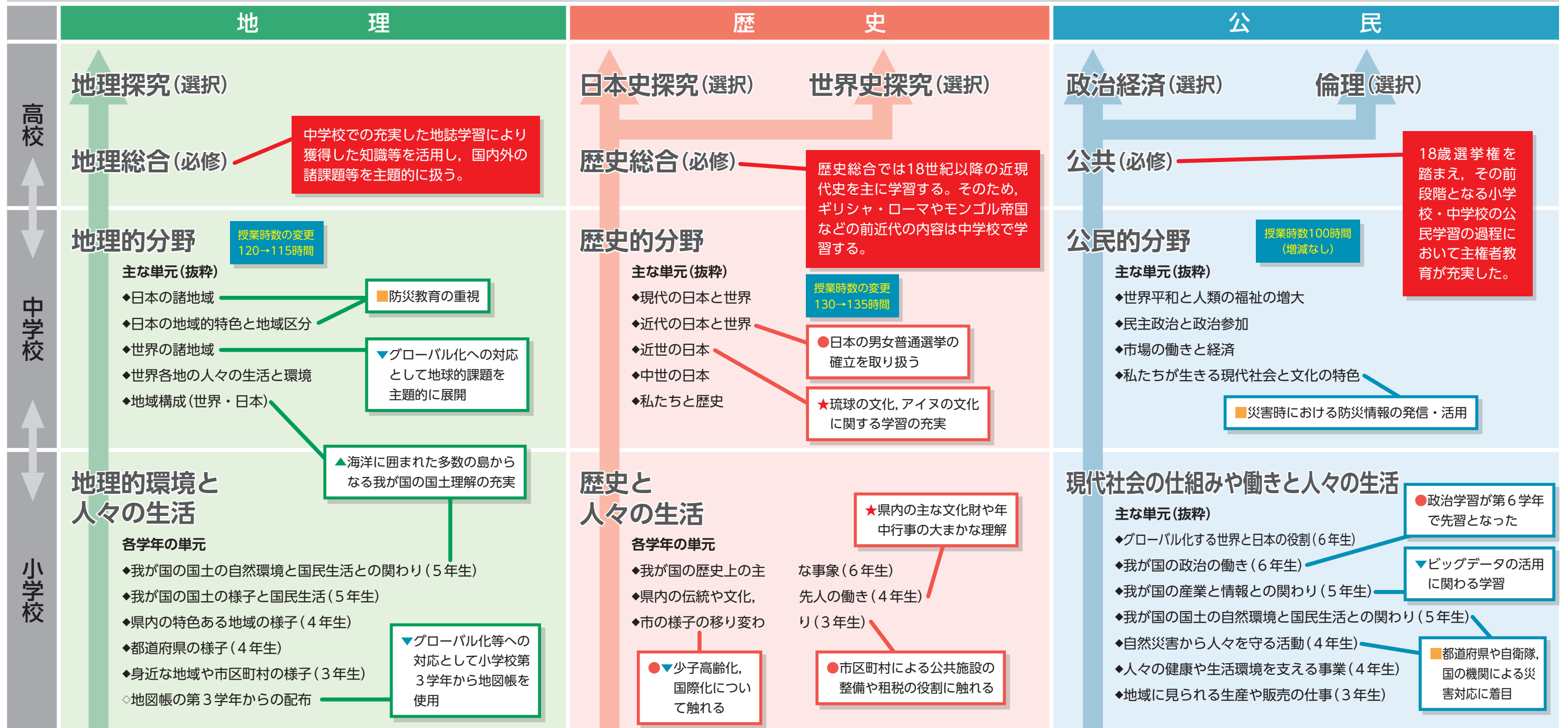
高校地理歴史科・公民科 以下のように変更される。

- ①「**地理総合**」,**「歴史総合**」,**「公共**」の三科目が必修となる。
- ②地理歴史科では、A科目→総合(「**地理総合**」,**「歴史総合**」), B科目→探究(「**地理探究**」,**「日本史探究**」,**「世界史探究**」)となる。
- ③公民科では、「現代社会」にかわり**「公共**」が新設される。

【社会科】小中高のつながりイメージ

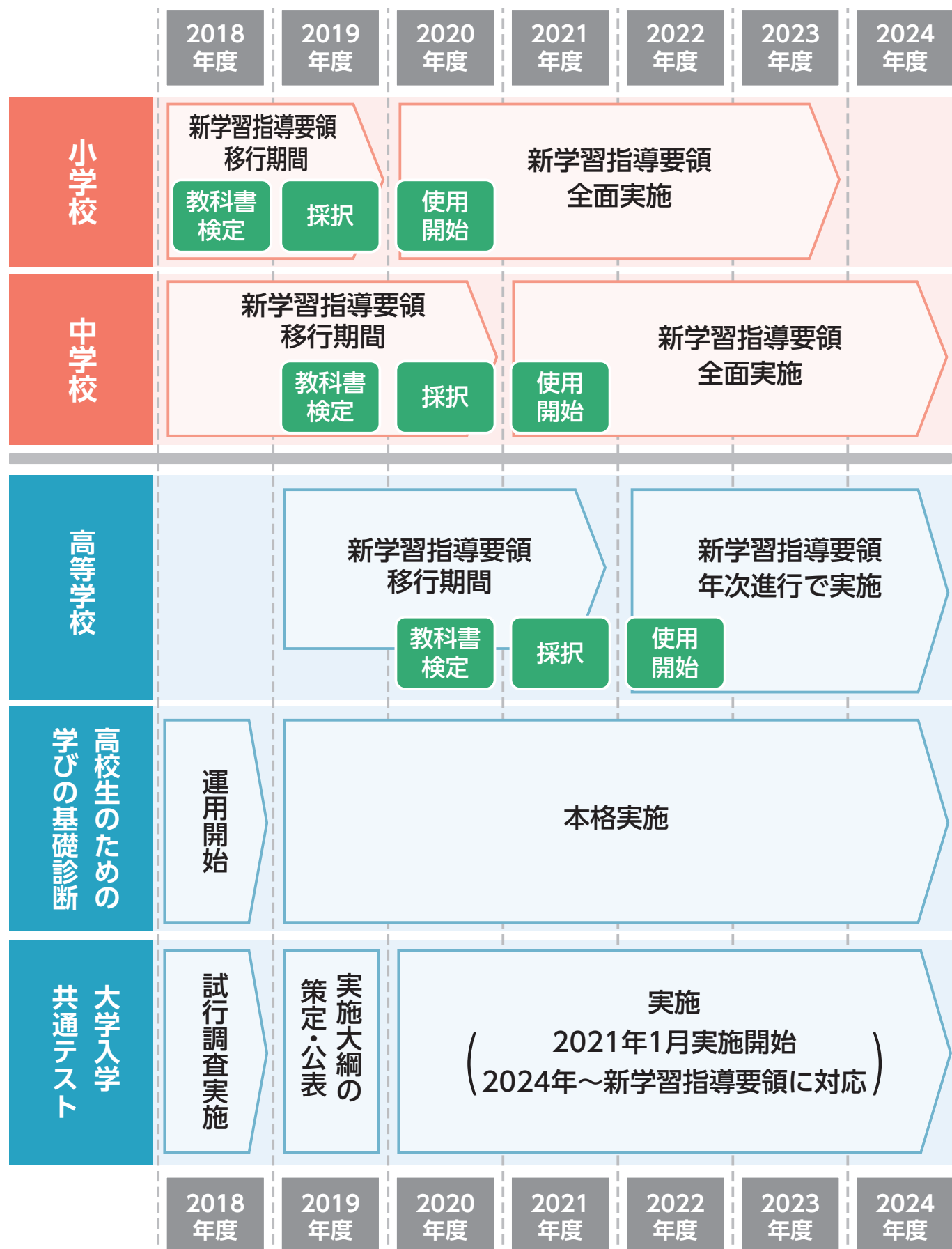
学習内容の改善点(抜粋)

- 主権者教育の充実
- 防災教育の充実
- ▲海洋や国土教育の充実
- ▼グローバル化等への対応
- ★伝統や文化に関する学習の充実



※小学校学習指導要領に関しては、p.6-7に内容構成の新旧比較や地図帳活用時の主なポイントを示しています。

小中高の新学習指導要領に関するスケジュール



なぜ 小学校での地図活用が重要なのですか？

新学習指導要領では、高校で地理が必修科目(地理総合)となり、「地理空間情報リテラシー*」の向上、グローバル化への対応などが求められるようになりました。

また、新学習指導要領では、これまで以上に小学校・中学校・高校のつながりが重視され、高校での地理情報リテラシーを高める一環として、小学校での地図帳活用もさらに促されるようになりました。その流れのなかで、小学校第3学年からの地図帳使用が決定し、一層の地図帳活用が求められるようになりました。

地理と地図帳を重視する潮流には、次のような背景があります。平成6年度以降、高校の地理歴史科において、「世界史」が必修科目と位置づけられ、「地理」と「日本史」はどちらかを履修する選択必修科目となりました。これは、「日本史」を選択した場合、高校では「地理」を学習する機会がなくなることを意味しています。「地理」を選択した履修者は全体の約5割にとどまり、地理教育の機会が減少していくこととなりました。

その結果、地理的分野が担っていた地理空間情報リテラシーの低下が顕在化することとなりました。その一方で、世界とのつながりが重要となるにつれ、グローバル化への対応の必要性も高まってきました。

なお、新学習指導要領のもとでは、小学校第3学年から外国語活動の時間も設定されることから、小学校の社会科だけでなく、外国語活動や他教科等での地図帳の活用も期待されています。

※地理空間情報リテラシー：地理的な空間認識や、地理に関する情報を活用する力

• 高校の地理歴史科で「地理」が選択必修科目となり、地理履修者が減少

地理教育の機会の減少

地理教育不足への危機感

- 基礎的な地理的知識や地理空間情報リテラシーの低下
- グローバル化への対応の必要性

地理教育の重要性の再認識

- 新学習指導要領での高校地理の必修化(地理総合)
- 小学校第3学年からの地図帳配布・活用

小学校での地図活用が、より重要に！

[社会科]小学校学習指導要領 新旧対照表

※小学校学習指導要領解説 社会編「第2章第2節」の内容構成における新旧比較です。

内容の区分 ①地理的環境と人々の生活 ②歴史と人々の生活 ③現代社会の仕組みや働きと人々の生活

現行 学習指導要領	新 学習指導要領	内容の主な変更点
第3・4学年 (1)身近な地域や市区町村 (2)地域の人々の生産や販売 (3)地域の人々の生活にとって必要な飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理 (4)地域社会における災害及び事故の防止 (5)地域の人々の生活 (6)県(都、道、府)の様子	第3学年 (1)身近な地域や市区町村の様子① (2)地域に見られる生産や販売の仕事③ (3)地域の安全を守る働き③ (4)市の様子の移り変わり② 第4学年 (1)都道府県の様子① (2)人々の健康や生活環境を支える事業③ (3)自然災害から人々を守る活動③ (4)県内の伝統や文化、先人の働き② (5)県内の特色ある地域の様子①	現行(4)のうち第3学年で「火災や事故の防止」を、第4学年で「自然災害から人々を守る活動」を取り上げる。 第4学年(1)で「県の地理的環境の概要」、[47都道府県の名称と位置]を取り上げる。 現行(5)イ「文化財・年中行事」、ウ「地域の発展に尽くした先人」は、第4学年(4)アイに移行。 現行(5)ア「古くから残る暮らしにかかわる道具…」は、第3学年(4)イに移行。 現行(6)は、第4学年の(1)と(5)に移行。 ※都道府県の名称に用いる漢字は、国語科において第4学年までに指導する。

現行 学習指導要領	新 学習指導要領	内容の主な変更点
第5学年 (1)我が国の国土の自然などの様子 (2)我が国の農業や水産業 (3)我が国の工業生産 (4)我が国の情報産業や情報化した社会の様子	第5学年 (1)我が国の国土の様子と国民生活① (2)我が国の農業や水産業における食料生産③ (3)我が国の工業生産③ (4)我が国の産業と情報との関わり③ (5)我が国の国土の自然環境と国民生活との関わり①及び③	現行の第5学年(1)のうちウ「公害から国民の健康や生活環境を守る…」、エ「国土の保全などのための森林資源の働き及び自然災害の防止」は、第5学年(5)ア(イ)(ウ)に移行。 第5学年の自然災害は、「国土の自然災害」を扱い、「自然条件との関連」を考えるのに対し、第4学年では「県内の自然災害」を扱い、「関係機関や人々が様々な協力をして対処してきた」ことを取り上げる。 第6学年では、歴史先習から政治先習に変更。また、指導要領上での並びの中で「日本国憲法」→「政治の働き」の順となった。
第6学年 (1)我が国の歴史上の主な事象 (2)我が国の政治の働き (3)世界の中の日本の役割	第6学年 (1)我が国の政治の働き③ (2)我が国の歴史上の主な事象② (3)グローバル化する世界と日本の役割③	

地図帳活用時の主なポイント

【第3学年～第6学年】地名表記の確認等、外国語活動等でも活用できる。

第3学年 ・自分たちの市区町村について、方位や、主な地図の記号を使って白地図などにまとめる。 ・国内の他地域や外国との関わりでは、販売における商品の仕入れ先を調べる際、都道府県や国の名称と位置を調べたり、我が国や外国の国旗を確認したりする。	第4学年 ・47都道府県の名称と位置を理解する。 ・自分たちの県の地形や主な産業、交通網の様子など県の地理的環境の概要を理解する。 ・自分たちの県について、伝統的な技術を生かした地場産業が盛んな地域を確認する。 ・国際交流に取り組んでいる地域では、姉妹都市提携先などを確認する。	第5学年 ・世界の大陸と主な海洋、主な国の位置や世界の中における我が国の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などを大まかに理解する。 ・我が国の国土の地形や気候の概要を理解する。 ・農業や水産業、工業や貿易、運輸など、地図帳内の統計や資料をもとに調べ、まとめる。	第6学年 ・我が国の立法、行政、司法の中心を担う機関が集まる地域を確認する。 ・地図帳内の主な歴史地名や史跡などの位置を確認する。 ・遺跡や文化財などを地図や年表で調べ、まとめる。
---	--	--	--

帝国書院の地図活用サポート体制

1 地域版地図

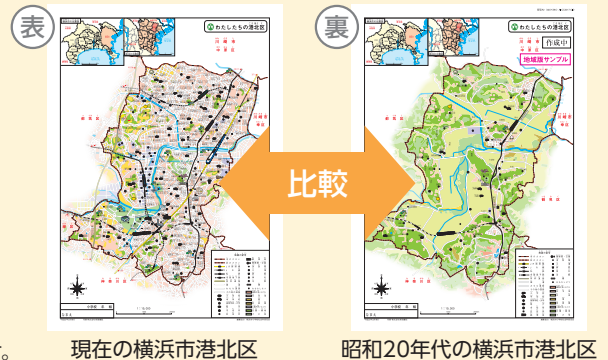
【有償提供物：作成にご関心のある場合はこちら】



小学校第3学年の「市の学習」に対応したオーダーメイドの地図！

自分たちの市区町村の様子がわかります。新学習指導要領の「身近な地域や市区町村の様子」や「市の様子の移り変わり」に対応した内容で作成することも可能です。

※市区町村の教育委員会などからの委嘱を受けて、帝国書院が有償にて作成いたします。



2 地図帳指導の手引き

小学校第4・5・6学年の地図帳指導法を解説！



【無償・内容をご覧になりたい場合はこちら】



【無償・内容をご覧になりたい場合はこちら】

第4学年用に「地図帳活用はじめの一步」、第5・6学年用に「地図帳活用の手だて」の2種類を用意！

3 地図帳活用ワークシート



【無償：内容をご覧になりたい場合はこちら】

授業や自習にすぐ使えるワークシートを用意！国名や都道府県名学習等に最適！



4 指導者専用サイト



【無償：内容をご覧になりたい場合はこちら（登録無料）】

「すごろく」や「まちがい探し」など、地図を使用した楽しいゲームやワークを多数収録！



◎新学習指導要領について

社会科を中心に、小学校・中学校・高校での改訂ポイントをわかりやすく解説！

【無償：内容をご覧になりたい場合はこちら】

